

教員の充実感は教育の充実に

令和8年（2026年）4月13日 国立第二小学校



学校を取り巻く環境が複雑化・多様化し、学校に求められる役割が拡大する中、学校教育の更なる充実が求められています。教員勤務実態調査の集計でも、長時間勤務など看過できない教師の勤務実態が明らかとなりました。教育活動を充実させていくためには、教員が高い志をもち、やる気に充ちて教育に取り組むことが、何よりも大切です。よりよい教育を継続していけるようにするために、学校の働き方改革にも引き続き取り組んでいきます。

1 ICTを活用した校務改善の推進

メール配信システム「すぐーる」を使って、お便りを印刷したり配布したりせずに配信して届けたり、欠席等の連絡にも活用させていただいています。昨年度より、ご家庭からの連絡も「すぐーる」を活用させていただいております。保護者アンケートなども「すぐーる」を介して行っています。年度更新や登録についてご協力をいただけますよう、お願いします。

また、Google の Classroom を活用して、翌日の授業計画や宿題・持ち物等をお知らせしています。学年によっては1人1台端末を毎日持ち帰って、Classroom に掲載した連絡を確かめて準備をしたり、宿題をしたりします。持ち帰りや充電等についてご協力をお願いします。

2 電話での連絡は8時15分～16時45分までに

現在、学校が電話対応している時間は8時から18時までとしています。それ以外の時間には、電話はつながりません。今年度から、東京都・国立市が示したガイドラインに沿って教員の勤務時間（8時15分～16時45分）をお願いいたします。

なお、学校からの連絡も基本的には上記の時間帯にさせていただきますが、内容によっては上記の時間以外からのご連絡する場合があります。

3 学校行事の見直し

学校行事の学芸的行事につきましては、一昨年度より展覧会→学芸会→音楽会→展覧会→の順で実施させていただいております。今年度は初めての音楽会を実施します。学習指導要領の特別活動や各教科に示された目標を達成するように計画しています。限られた時間の中でも、最大限の成果があるよう工夫改善に努めています。新たな取り組みについてご理解いただけますよう、お願いいたします。

4 地域行事等の参加について

休日等に行われる地域の行事については、年度当初に教員に計画を伝え、可能な範囲での参加を呼び掛けています。ただ、金管の活動など子どもが参加する行事については、一部の教員に休日を返上して参加してもらうことになっています。そのため、従前のように多くの地域行事に学校として参加することは難しい状況です。金管の活動については、年間で参加するものを予め決めて、その範囲で参加するようにしています。

5 電話での連絡・相談や面談のルール等について

今年度から東京都・国立市教育委員会が「学校と家庭・地域とのより良好な関係づくりに係るガイドライン」を策定しました。そのガイドラインに沿って、電話での連絡・相談や面談は教職員の勤務時間内（8:15-16:45）に30分を目安として、状況に応じて60分までをお願いします。その他にもガイドラインに示している内容についてご理解とご協力をお願いいたします。